

こども会議って なーに？

幼稚園の生活は

☆幼児期はたくさんのお友達と、遊びや生活をととして、家庭では得られない体験を学び、小学校教育につなげる教育の場です。

☆色々なお友達と出会い、ふれあい、学び合い、お互いの考えを出し合って幼稚園生活を楽しめる「子ども主体」の体験を大切にしています。

“子ども会議”の始まり！ テーマ：夏祭り

年長・年中組の子供達はグループを作り、リーダーを決めました。（楽しい会話に先生方はびっくり、時々お手伝いを・・・）
○子ども達は自分達の体験から、年中組も負けずと意見が出て話し合いは、その都度行いました。

◎子どもの姿 活動の経過

☆ジュース屋さんでは

「どんな材料が必要なの」「ジュースを買うお金はどうするの」

・透明のカップ、ストロー、絵の具でジュースの色を作る。300円で売ろうよ、などなど。

☆おもちゃ屋さんでは

・ブロックや玩具を並べて遊びたいものを作って遊べるようにしたら楽しいな～。

☆お面屋さんでは

・「ドラえもんやポケモンのお面を作って売って、一個700円で売りたい。」

☆大人気のたこやき屋さんでは

「たこは大きいのを入れようよ。青のりと紅ショウガもかけるとおいしいよ。」

・活動中のこと・・・「Aちゃん、リーダーなんだから、ふざけないで真剣に考えようよ」

・「Bちゃん、何も言わないのはずるいよ」などなど・・・



7月5日(土) 夏祭り 本番の子供達の姿

当日、祭り会場の体育館で店開き準備をグループ毎に始めました。

商品を並べる机・看板の設定、自分達で作った商品を手際よく準備を進めて開店！！

- ・「いらっしゃい」「らっしゃい」の呼び込みはどの子ども声を出して売り子になりきっていました。
- ・未就園児の小さなお子さんの手を引いて、「券を見せてね」と引き換えに、たこ焼きやジュースの商品を手渡し、「また、来てね」とお店屋さんになりきりました。年中児も負けずにお店屋さんをやっている姿に保育者は驚くばかりでした。



〇2歳・3歳児の子育て支援室では、たくさんのお友達をお待ちしています。一人一人のお子様の成長を在園児とともに楽しみましょう。見学は随時行っております。

☆ 子ども達の育つ姿(小学校との連携)を求めて ”幼児期までに育ってほしい10の子供の姿“から
思考力に芽生え、言葉による伝えあい、協同性などの視点から

☆体験学習中学2年生の感想

「中学生でも話したり、意見を言う子は決まっている。幼稚園児でこんなに話し合えるのはすご〜い！」